

令和6年度 佐賀県立太良高等学校第1回学校運営協議会 議事録

- 1 日 時 令和6年5月17日（金）15：30～17：00
- 2 場 所 割烹ひさご
- 3 出席者 18名【佐賀県教育委員会事務局（1名）、学校運営協議会（10名）、事務局員（7名）】
- 4 会議内容
 - (1)開会
 - (2)学校長挨拶
 - ・委員の変更に関する説明
 - ・学校運営協議会の趣旨説明
 - (3)教育委員会指導主事挨拶
 - SCS事業立ち上げの経緯説明
 - 本校の2年間の成果
 - ・「自分の学校を中学生に勧めることができる」と答えた生徒の割合が令和4年度の73.8%から令和5年度は83.3%へ向上
 - ・本協議会の各委員のご協力により生徒が地域で行うボランティア活動の促進につながっている
 - (4)任命書交付
 - (5)委員等の紹介
 - (6)会長及び副会長の選出
 - (7)協議
 - (ア)令和6年度太良高等学校学校運営方針について
 - ① 令和6年度グラウンドデザインについて説明
 - 1 地域と連携・協働し、創造する力を育てる教育課程
 - 2 様々な体験活動を通して、主体的に行動する力を育てる教育課程
 - 3 他者を認め、自分を知るために、互いに学びあう場を設定
 - (イ)令和6年度学校運営協議会の活動計画（案）について
 - ① 令和6年度学校運営協議会開催予定
 - ② ボランティア活動及び広報活動の分科会開催予定
（質問・意見）広報活動充実のための予算について
 - (ウ)令和6年度学校評価計画について
 - ① 本校の重点取組は「広報活動の充実」と「通級指導の実践」
（質問・意見）評価方法の工夫の必要性について
 - (エ)地域連携の取り組みについて
 - ① 太良町内の各社会福祉施設・医療機関と連携したボランティア活動の促進について
（質問・意見）ボランティアの活動認定と単位認定について

(オ)オンライン等を活用した効果的な学習の在り方に関する調査研究について

① オンライン教材「すらら」を導入し、生徒の主体的な学習の一助とする（１年生のみ）

② 不登校生徒に登校を促すための、メタバース等の同時双方向遠隔授業の研究

（質問・意見）メタバースでは生放送のように授業が実施できるのか

出席管理はどのように実施するのか

教員の過剰労働につながらないのか

(８)SCS の事業計画について

(９)意見交換

(ア)本校のPRについて

- ・ 社会福祉協議会では、学校と連携して在校生の就職について手助けできるようになったことから、地域連携型の教育が生徒のキャリア教育につながっているということをPRできる
- ・ 重点評価枠の魅力は、教師の生徒との丁寧な関わりにあり、信頼関係を作っていくことでニーズに合った教育活動ができる

(イ)生徒募集について

- ・ 太良町の立地を生かした「観光」を中心とした学科を作り、地域と協働したカリキュラムや進路指導をPR材料として生徒募集をする（県外・全国）
- ・ 台湾との交流実績があるので、交換留学の制度等を考え、生徒募集につなげる

(１０) 諸連絡

(ア)たらふくマルシェ（９月２１日～２２日）

(イ)３月末の祭りのボランティア

(１１) 閉会